

カンコツ仕事から脱皮し物流を科学する！

～超カンタン！たった6時間で習得する物流標準時間の設定と活用～

物流は求められた納期を守ればいだけと見下されて悔しいと思いませんか？
もしそうだとしたらいつまでたっても皆さんの仕事のステータスは向上しません。
そろそろカンコツ仕事からは卒業し、物流職場でも科学的に取り組みませんか？

今回は**利益向上**と共に**私たちのステータス向上**に寄与するテーマを取り上げました。
物流を数値化する**超カンタン手法**をお伝えします。
これを使うことで、物流標準時間の活用ができるようになります！

7月19日(金) 10:30～17:30

■ 講演 『すぐできる！物流標準時間の設定方法と活用』

～物流を数値化する生産性管理の進め方～

講師：国際物流総合研究所 主席研究員 仙石恵一 氏



日産自動車でサプライチェーン構築や新工場物流設計、物流人財育成プログラム構築などを経験し、中国駐在時には現地物流会社の改善指導にあたり、日本企業をしのぐほどの実力をつけ、**海外系大手自動車会社から引き合いがあるまで育て上げた**。またルノー社との共同購買会社において**グローバル調達**の仕組みを構築。荷主会社の物流改善コンサル、物流会社の営業拡大コンサルなどの**指導業務、工場管理等への連載**を行っており、物流改革請負人として多数のコンサルティングを実績として持つ。

<講座の内容>

- 講師の講義に加え簡単なワークを実際に体感していただけます
- 少人数限定講座のため他社の方と固い人脈を築けます
- 受講者が自ら考え、体を動かしながら学びます
- 業界を代表する改善のプロである物流IE(※)が丁寧に指導いたします

※IEとはインダストリアル・エンジニアリングの略。

無駄のない最善の方法を作り出すための科学的手法を駆使し物流を効率化していく専門家のこと。

もしかしたら以下のような状況に陥っていませんか？

- 物流作業人員や物流設備台数をカンコツで算出している
- 物流作業速度を作業者任せにしており作業者間で出来高にバラつきがある
- 物流労働生産性の実態がよくわからない
- 物流業務の対価をエイヤッと決めている

<こんな方におすすめです！>

- 生産現場では標準時間管理ができていのに物流現場でそれができずに悩んでいる物流担当者
- 生産工程改善はできて物流改善スキルが不足しているメーカーの物流担当者
- すぐにでも効く物流コスト削減アイテムを探しているメーカーや物流事業者の担当者
- いろいろな講座に参加しても物流改善スキルが身につかなかった物流管理者

<こんな成果が期待できます！>

- 講座の翌日からすぐに物流標準時間設定が開始できます
- 体感型講座のため物流標準時間の活用法をカラダで覚えることができます
- 学んだことを実践することで明らかに会社の利益向上に寄与できます
- 講座の内容を社内展開すればあなたの分身を大量生産できます

参加費 43,200円(税込)

会場 国際物流総合研究所セミナールーム

定員 12名

主催 国際物流総合研究所 共催 日本インシュアランスグループ

